

知床国立公園ウトロ海域における海鳥の保護と 持続可能な海域利用検討会

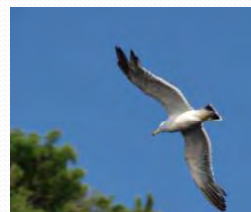
第2回 検討会

平成22年11月30日
斜里町役場2階 大会議室

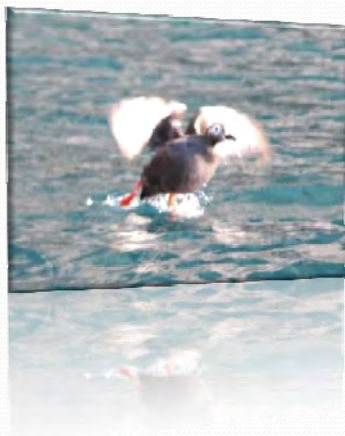
環境省

議事次第

1. 開会挨拶
2. 参加者のご紹介
3. 議 事
 - ① 検討会の方向性・進め方
 - ② 今期の調査実施報告
 - i 今年度実施の海鳥調査報告
 - ii 関係者ヒアリング調査報告
 - iii 利用者動向アンケート試験調査報告
 - ③ 次年度の計画について
 - ④ 意見交換
4. 閉会



① 検討会の方向性・進め方

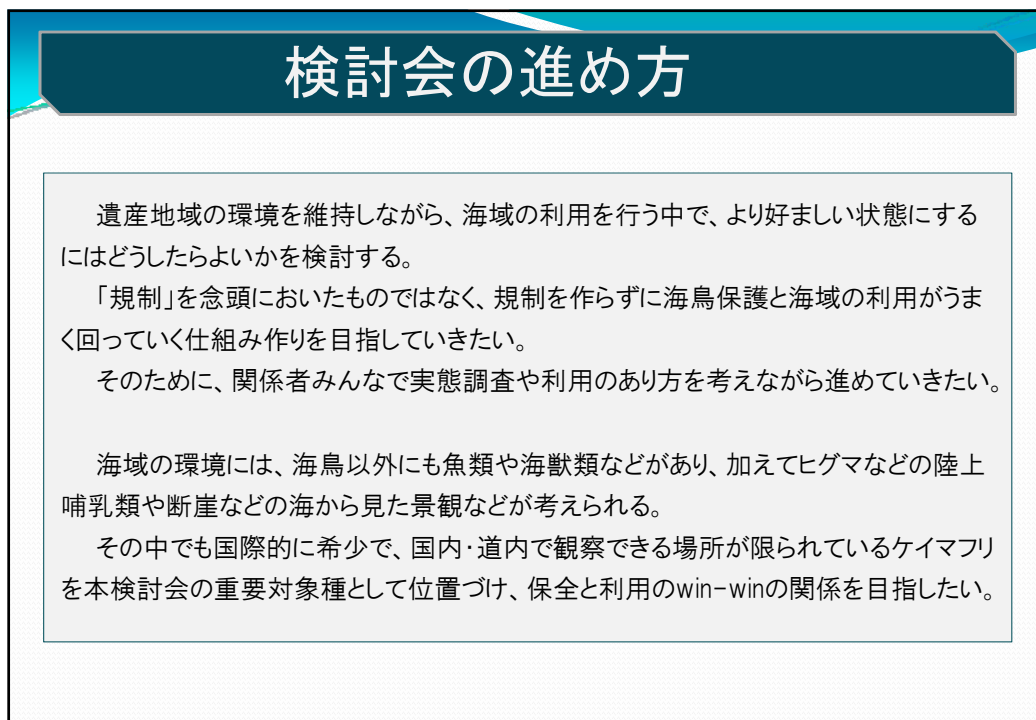
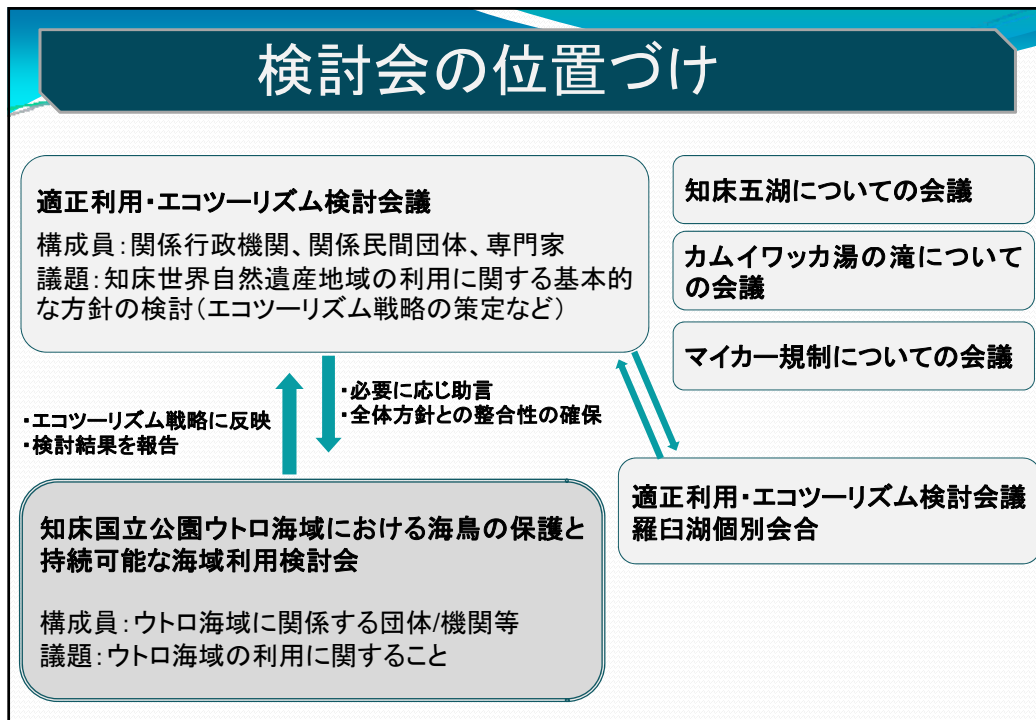


目的・目標

- ・ 世界遺産地域の海域の価値を高める
- ・ エコツーリズム戦略の策定を視野に入れたモデルケース
 - ① 多様な野生生物を含む原生的な自然環境を後世に引き継ぐ
 - ② 利用者により良い自然体験を提供
 - ③ 地域経済の発展の促進



- ウトロ海域を利用する人間と海鳥の双方にとって好ましい状態の創出
(Win-Winの関係)
- ウトロ海域を利用する全ての関係者それぞれにとって好ましい状態の創出
(Win-Win-Win-・・・の関係)





② 今期の調査実施報告

- i 今年度実施の海鳥調査報告
- ii 関係者ヒアリング調査報告
- iii 利用者動向アンケート試験調査報告



③ 次年度の計画について



検討会の年次スケジュール(案)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度
自然観光資源の価値の向上			
ケイマフリ繁殖地の再生 実験	デコイ製作	デコイ設置、誘引 効果モニタリング	誘引効果モニタ リング
海鳥の生態調査 ・ウトロ～岬の分布 ・生息状況、採食状況	生態調査 ・本調査 ・モニタリング	生態調査 ・追加調査 ・モニタリング	生態調査 － ・モニタリング
利用機会の拡大			
利用動向調査	予備調査(利用者 アンケート)	本格調査(利用者 アンケート)	本格調査(利用者 アンケート)
魅力的な航路開発	－	新航路の検討	新航路の試行
各種海域利用者間の調整			
漁業、遊漁、シーカヤッ ク等の状況把握	関係者ヒアリング 課題整理	実態調査	検討・調整
広報普及啓発			
海域利用の楽しみ方の PR	小冊子作成	－	観察会開催等

平成23年度実施計画(案)

興味を持つ・知ってもらう

- ・ ケイマフリなどの海鳥に興味を持つ
- ・ 知床の海域のおもしろさを伝える

<利用者に対して>

- ・ 利用施設での展示
- ・ 船内アナウンスなどでの紹介
- ・ 取り組み紹介(調査結果などを含む)
- ・ チラシの配布
- ・ エコツアー商品としてのブランド化

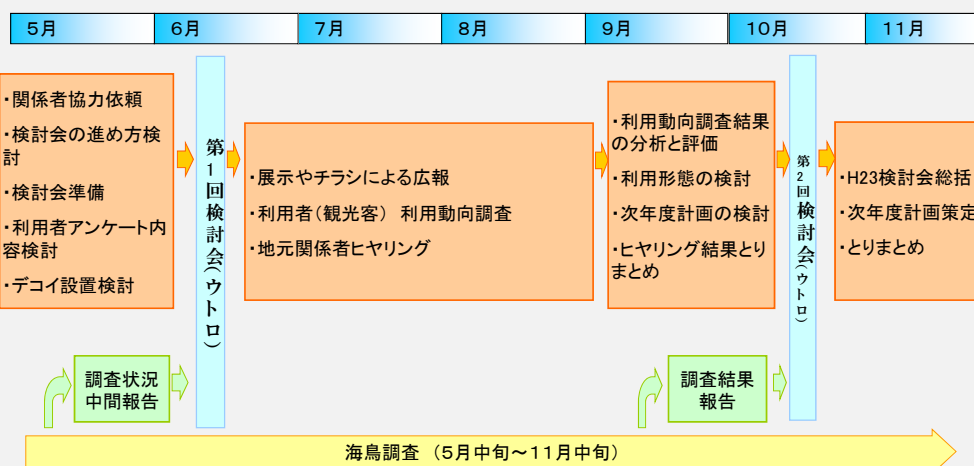
<実施主体として>

- ・ 利用者へのアンケート実施
- ・ みんなで簡易な調査を行う(地図にマーク、写真による記録など)
- ・ 詳しいモニタリング調査

<環境への配慮>

- ・ デコイの設置
- ・ より好ましい利用形態の検討(例えば、ゾーニングや新たなルート開発など)

来年度スケジュール(案)



④ 意見交換

